

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 脳動脈瘤コイル塞栓術に対する患者被ばく線量予測ソフトの構築
	●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院脳神経外科において嚢状脳動脈瘤と診断され 2023 年 4 月～2025 年 7 月までの期間に嚢状脳動脈瘤の治療を受けた症例 117 例。
	●研究の目的 血管内治療における患者被ばく線量は、治療手技や患者因子、撮影アングルなど多くの因子によって影響を受けるため、被ばく線量を事前に把握することは困難であるが、経験によってある程度の予測は可能である。しかし、経験の浅い医師、放射線技師にとって予測は困難といえる。そのため、「高線量被ばく（2Gy 以上）」の予測を事前に把握することは、患者説明や線量低減策の立案において有用である。本研究では、患者情報や撮影アングルなどの術前データ因子から、高線量被ばく（2Gy 以上）を事前に予測できる機械学習ベースの WEB アプリを構築し、その予測精度を評価することを目的とする。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2027 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>は提供する試料・情報の項目》</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手技対象患者背景：年齢、性別、BMI、放射線被ばく量 (ANGIO 装置に表示された AK 値、治療中管球角度) ・手技対象患者脳血管背景：動脈瘤最大径、動脈瘤位置、ステント/バルーン有無
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学医学部附属病院 研究責任者：放射線診断学講座 五島聡</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医学部附属病院放射線部 担当者： 堀田大輝 TEL： 053-435-2735 E-mail： 53935041@hama-med.ac.jp